

2024年4月23日

報道関係者各位

株式会社 DMC aizu

兵庫県加東市へ「ふるさと応援納税[®]電子クーポン」サービスを提供へ
～支払う“その場”で寄附できる現地決済型ふるさと納税～

株式会社 DMC aizu（本社：福島県猪苗代町、代表取締役社長：遠藤 昭二 以下、当社）は、兵庫県加東市（市長：岩根 正）のふるさと納税返礼品「加東市ふるさと応援納税[®]電子クーポン」に、当社の自治体・地域DX推進支援サービス「取り残さないDX[®]電子クーポンサービス」（特許出願中）を活用した「ふるさと応援納税[®]電子クーポン」（以下、ふるさと応援納税）を提供し、2024年4月24日より、ふるさと応援納税の受付を順次開始します。

加東市は、兵庫県中央部やや南よりに位置し、大阪や京都、神戸から車で約1時間と都市部へのアクセスが良いまちです。全国に誇る酒米の王様「山田錦」や全国生産量約9割を占める「つり針」など産業も盛んです。加古川中流にある名勝、闘竜灘（とうりゅうなだ）や四季折々にその表情を変える東条湖の景観は、訪れる人々を癒し、魅了します。ふるさと応援納税の導入により、観光客は、その場でスマートフォン等から、およそ5分で簡単にふるさと納税ができ、寄附後すぐに返礼品として、ゴルフ場や滞在先の宿泊施設、飲食店などの加盟店で利用可能な電子クーポンを受け取り利用できる仕組みです。他方、自治体は、寄附金の増加が見込めるだけでなく、寄附者を地域へ誘客する事により、地域消費拡大による経済の活性化が期待できます。更に、ふるさと応援納税のインフラを利活用し、地域の情報発信や、将来的には地域通貨発行など、地域経済デジタル化の基盤として拡張が可能です。

当社は、親会社である株式会社 I Sホールディングスが保有する高度な IT 技術と様々なソリューション技術を組み合わせ、地域に密着したDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し地域経済に貢献して参ります。

<株式会社 DMC aizu 会社概要>

商号	株式会社 DMC aizu
本社所在地	福島県猪苗代町字葉山7105番地
事業内容	リゾート施設運営事業 / 発電事業 / 地域DX推進支援事業 / DMO活動
事業所	福島県猪苗代町（猪苗代スキー場、ホテルヴィライナワシロ、猪苗代観光ホテル） 福島県会津若松市（会津磐梯カントリークラブ） 福島県北塩原村（裏磐梯スキー場） 福島県南会津町（北日光・高畑スキー場、道の駅きらら 289、小豆温泉旅館 花木の宿、窓明の湯、オートキャンプ場 REDBEAN）
資本金	9,800万円
代表者	代表取締役社長 遠藤昭二
株主	株式会社 I Sホールディングス 100%

<お問い合わせ先>

株式会社 DMC aizu

担当：自治体DX推進 担当（星野、中町）

TEL：03-6812-3366

MAIL：sales1@dmc-aizu.co.jp URL：<https://dmc-aizu.co.jp/introduction/hometown-tax/>